

# 採 択

		農林水産常任委員会	
令和5年2月28日受理		請 第 45 号	
件 名	酪農経営の存続に向けた支援に係る国への意見書提出を求める請願		
紹 介 議 員	提 出 者 住 所 氏 名		
前 川 收			
<p>(要 旨)</p> <p>国に対し、熊本県の酪農振興について、各種施策の支援強化を求める意見書を提案されるよう請願する。</p> <p>1 牛乳・乳製品の消費拡大・輸出促進への支援 牛乳・乳製品の消費拡大と消費者への理解醸成、国内生産牛乳・乳製品の輸出への支援について国へ働きかけること。</p> <p>2 配合飼料価格高騰への支援 配合飼料価格は円安や世界情勢の影響を受け高騰、高止まりしており、長期的な安定基金制度運用や新たな支援制度導入への支援について国へ働きかけること。</p> <p>3 自給飼料増産に対する支援 輸入飼料の価格が高騰するなか、県内の飼料生産基盤強化に向けた酪農経営を推進するため、耕畜連携や飼料生産組織の運営強化、クラスター事業における飼料増産への取り組み強化、また水田活用の直接支払交付金の見直しに伴う飼料作への支援について国へ働きかけること。</p> <p>(理 由)</p> <p>本県酪農は、新型コロナウイルス感染症の影響、さらに円安の進行や飼料、資材、燃油価格等の高騰、高止まりにより酪農経営は危機的な状況にある。 このため、今後も本県酪農が継続できるよう各種施策の支援を請願する。</p>			